



平成23年10月7日

各位

上場会社名 日置電機株式会社
 代表者 代表取締役社長 吉池 達悦
 (コード番号 6866)
 問合せ先責任者 取締役執行役員総務部長 巢山 芳計
 (TEL 0268-28-0555)

業績予想の修正及び配当予想の修正並びに株式上場20周年記念配当に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年1月25日に公表した平成23年12月期通期の業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,000	2,600	2,600	1,560	114.48
今回修正予想(B)	16,000	2,000	1,960	1,330	97.60
増減額(B-A)	△1,000	△600	△640	△230	
増減率(%)	△5.9	△23.1	△24.6	△14.7	
(ご参考)前期実績 (平成22年12月期)	16,316	2,285	2,254	1,432	105.11

平成23年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,700	2,200	2,400	1,450	106.40
今回修正予想(B)	14,600	1,500	1,690	1,170	85.86
増減額(B-A)	△1,100	△700	△710	△280	
増減率(%)	△7.0	△31.8	△29.6	△19.3	
(ご参考)前期実績 (平成22年12月期)	15,049	1,895	2,114	1,257	92.26

修正の理由

前期において半導体業界の設備投資が活発化し、当社自動試験装置の売上高が大きく伸長しましたが、当期に入り同業界における当社製品の導入予定が遅れてきています。また、米国の景気後退懸念、ユーロの財政問題、これらに派生する円高の継続により、当社主要ユーザーであります製造業の設備投資意欲に陰りが見えはじめています。当第3四半期までの業績の進捗状況及び上記状況を踏まえた今後の見通しを勘案した結果、通期の業績予想を下方修正いたします。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成23年1月25日発表)	—	—	—	20.00	35.00
今回修正予想	—	—	—	25.00	40.00
当期実績	—	15.00	—		
前期実績 (平成22年12月期)	—	10.00	—	20.00	30.00

修正の理由

当社は利益配分に関する基本方針として、1株当たり年間20円の配当を安定的利益還元のベースとした上で、連結配当性向30%を目処として利益還元を行うこととしております。

業績予想の修正に記載いたしましたとおり、前回予想より利益が減少する見込みとなったため、配当方針に従い期末配当を前回予想に対して5円減額し15円にさせていただきます。

また、当期当社は株式上場20周年を迎え、株主の皆様のご支援に心から感謝し、1株につき10円の記念配当を実施させていただきますこととしました。

結果として、平成23年12月期の期末配当は、前回予想の20円に対し5円増配し、25円とさせていただきます、年間配当を1株当たり40円とする予定であります。

以 上